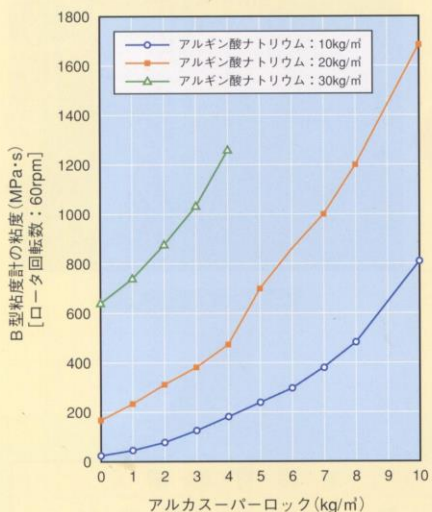


アルカゲル-M の配合(例)

配 合		添加後の性状
対象土	砂 礫 層	
加 泥 剤	アルカゲル-M	10 kg/m ³
	増 粘 剤	7 kg/m ³
	水	988 kg/m ³
	添 加 率	15 %
凝集反応剤：アルカゲル-S 40%水溶液		添加率：0.5%
		凝集反応後：スランプ値 L = 1 cm

アルカゲル-M の粘度特性



アルカゲル-M の計量証明書

分析試験成績書			
発 行 者	中央工業株式会社	番 号	200501337-001 号
製 品 名	アルカゲル	年 次	平成 15 年 07 月 14 日
行 動 事 項	部 品		
<small>本社 東京都中央区本町2-1-1 本町ビル 東京都中央区本町2-1-1 本町ビル 大 阪 支 店 大阪市東区東船場1-1-1 船場ビル 大阪府東区東船場1-1-1 船場ビル 名古屋支店 名古屋市中区栄1-1-1 栄ビル 名古屋市中区栄1-1-1 栄ビル 九州支店 福岡市中央区天神1-1-1 天神ビル 福岡市中央区天神1-1-1 天神ビル</small>			
<small>平成 15 年 07 月 30 日 日本センターに提出された試験品について分析試験した結果は次のとおりです。</small>			
分 析 試 験 項 目	規 格	検 出 値	分 析 方 法
1. 比重 (40℃ として)	検出せず	0.5000	100℃ 水浴法
2. pH	検出せず	0.5000	電子酸度計法
3. 粘度	検出せず	0.1000	電子粘度計法
4. 水分	検出せず	0.0100	減圧乾燥法
5. 凝集力	検出せず	0.5000	2" 7000" 型 凝集力計
6. 沈降	検出せず	100%	1" 80" 型 沈降試験機
<small>注1: 検出限界は試験成分共存のため、100%とした。 以 上</small>			

大興物産株式会社
TAIKO TRADING CO., LTD.

営業本部 商品販売部 薬剤販売グループ
〒107-0051
東京都港区元赤坂1-5-8 虎屋第2ビル 4F
TEL 03-4513-1513 FAX 03-5413-1541

代理店

アルカゲル-M

アルギン酸を主成分とした環境にやさしい加泥材

アルギン酸ナトリウムは海藻のコンブの一種から抽出されたもので、食品の添加物として利用されている、安全性の高い物質です。このアルギン酸ナトリウムを主成分としたアルカゲル-Mは、アルギン酸ナトリウムの増粘材とした働きにより掘削残土に良好な流動性を付加し、一般の泥土圧シールドの加泥材として優れた性状を有します。

加泥材としての 特徴

- I. アルギン酸の持つ粘性により掘削土に良好な流動性を与えることができます。
- II. カッタートルク、ポンプ圧力等を低減する傾向が見られます。
- III. 増粘材を加える事によって粘性の調整も容易であり、種々の地盤への適用が可能です。
- IV. 加泥材を含んだ流動性残土に凝集反応材(アルカゲル-S)を添加することによって良質土に改善され、そのままダンプトラック等で搬出される状態になります。

加泥材添加後



スランプ値：SL=21 cm

反応材添加後



スランプ値：SL= 1 cm

アルカゲル-M の標準配合

地山の粒度分布	作液濃度		注入率 %	改質材 アルカゲル-S L/地山m ³
	アルカゲル-M kg/m ³	アルカスーパーロック kg/m ³		
5	>P _{0.075}	10.0	10.0	5.0
10	>P _{0.075} ≤ 5	10.0	15.0	5.0
15	>P _{0.075} ≤ 10	10.0	20.0	5.0
	P _{0.075} ≤ 15	10.0	25.0	5.0

※P_{0.075}は0.075mm粒径通過質量百分率[%]